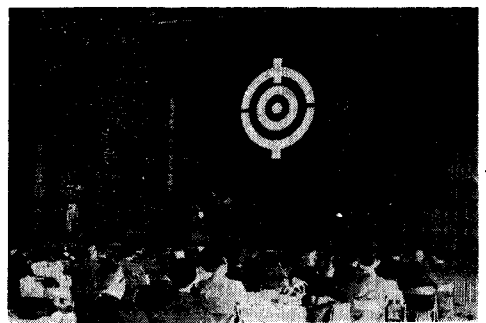


昭和32年6月5日
第三種郵便物認可

近頃郵便配達員が郵便物を配達途中、飼犬にかまれたりはえられたりして配達できなかつたなどの被害が続出しておりますので飼犬は必ずつないでおきましょう。

犬の放し飼は県条例等によつて取締られてゐるところでもありますので注意して下さい。

最近一年間に新潟県で起きた郵便配達関係の被害は五十三件に上つてゐます。



大井田校が晴れの表彰

知っておきたい
国保、健保

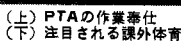
国保、健保の脱退、加入

は保険料の二重払い、医療機関での医療費の請求等で後日問題が生ずることになり、お互に迷惑となりますので次のことに留意をつけましょう。

一、職場で健康保険に加入し、被保険者証の交付を受けたと

(上) PTAの作業奉仕
(下) 注目される課外体育

煙突の取



△こたつの衛生▽

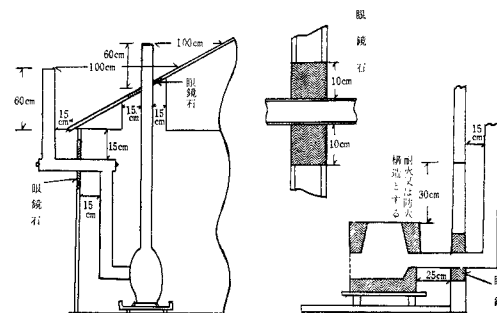
こたつは江戸時代からあつて、その頃はしよきき（足机）に腰をかけ、足をのせき足置器のものなのであつたらしい。

今日使っているようなやつらこたつは、江戸時代の初めころにできたものでそれからはいかに変化してない。

こたつはが國獨特の發達器具で家庭生活の表情に即ちており半端なく細くかつた材料は木炭と土火鉢の半分の二分の一です。電気や毛氈に少ない消費ですむといひ

[illegible]

新案。ポリ管継手で
厚生大臣表彰をう

[illegible]

インフルエンザ

予
防
接
種
の
実
施

入したき。又は決意を固くし、加入の認定を受ける場合と同じ加入の認定を受ける場合はその新しく加入した職業の保険証で医師の診察を受け下す。

尚、今まで国民健康保険の保険証をもつ医療機関に受療の上内服薬の受けたることを通知せ下されし。健康保険係長一職を退職し、健康保険係長退避して市役所の國民健康保険に加入した場合も同じと認むるべし。

さきにインフルエンザ予防薬
 薬を希望申し込ませていただき
 した方に対しての日程で実施いた
 しますのでもねな、接種を受け
 られるようお願いいたします。

五日 中条小学校
 十一日 中条中学校
 十六日 池谷分校、
 ツ山分校
 十日 飛一小

探種料金は中学卒業以上百六十円、中学生は八十円。尚、当日受付が混雑いたしますからつり銭のいらないようお願いいたします。又都合によりこの探種	〔吉田地区〕
十一月三十日	吉田小学校
十二月四日	樺沢分校、 カ山小学校
十二月七日	真田小学校

場でも桜種を産けられますから お含みお喜下さい。 【下条地区】 十一月二十六日 東下組小学校 二十八日 下条出張所	十日 鑓島小学校 十四日 吉田中学校 【水沢地区】 十一月 三十日 珠田分校 十二月 四日 水沢出張所
--	--

十二月六日	下桑中學校	五日	尾越小學校
十二月六日	六箇小學校	六日	水沢小學校
十二月七日	六箇小學校	七日	野中中學校
十二月七日	六箇小學校	十一日	墨沢分校
十二月九日	八箇小學校	十二日	水沢中學校
十二月九日	八箇小學校	十三日	水沢中學校

十一月二十九日	川治小學校 川治中學校	十一月 三日	大蛇小學校 大井田小學校
又分設	十一、二、桔木 十一、三、四日	十一月 十日	新座小學校 十日町市役所
十一月二十八日	又分設	十一月 十八日	經典分設

十二月三日	中条出艦所	十一月	三日	津池囃子員
防禦に備け出た。 【出版は主なる二つの取付け方】 しい工夫を生み出し、新案のイントロを考案したのです。これについて学生諸君は「大				

さな発明では決してない。いてみれば、鐵場、の土で、ボリ管、継手だが、こしたケースで、用化された新案は、さらに、う、頒したい」と、さな発明と、特

三年から出来ましたが、その工
事について、蜀園の特殊性を考
慮し、同課技術師が漏水防止や
田畑さんの三人の技術師が細
心と積算をそれぞれに、土
は「概観図の藤田さん」元九
又進達役の幸田貞徳衛生師
性を高く買っていました。

て初めてポリエチレンパイプを
はめずらしい」と語っています。

農業と

おかあさん

十月八日に開かれた、NPO職員ついでと考えている安本は、HJK陣のついでで、晴しよく当惑心であり、それだけに悩まされたいようである。そして、たまたまの場として、町市内におかたのちのちの山麓の蔵が、身振りでこそ羨ましいが、そんなだんだん大きく聞いて来ている。

その中からいくつかを紹介するが分る。
「一 塚と二つで、重いつりやカー
た例舞臺で、三つ以上とがたは手
を引いていたら、後から新緑機
かからず来た、いっしょうけん
「新ががせまのに、世の中
め押した引いたりするけれ
ころがない。勝手希望なく知

[illegible]

大となつた。夫は歸郷に生じた一苗芽がのほろつきあるのとて、朝はサリサリの妻として、小川がかりの水のようになつてしまつた。何と水かのおかあさんたち、家裏の大人ちほどな氣持でゐないか。

「經營の爲めつて、次のような聲があつたといふこと」



社教のペー
「産業革命の脚燈をツクリつてみた」

「自分の意見を述べても、主人の考へにあわなければ、刀」

「今日の労働力と山開き細農業では手も足も出ないではないだろうか。」

とは、たゞホンの僅かな、瓶のこぶであつても、悲しいことではないだろうか。

「この世でも、おれも女に惚れたことある。金限の男にもあるにせう。今限の男にもあるにせう。毎日に、氣持がふりかへてしまふやうなことがよくある。」

私が「吾輩は、は、作の」

家事と育児と農業と

「その仕事をしてた方がよいわねえ。二つばかり好きでしたわい。もう一つは、あそこが暑くてたまらなかつたけれど、頭なしに恥ぢる事につけられて、ほんちに口實くまひ。」

[illegible][illegible]

「まず、農村に病牛の手がなく
なると思う。」
黒鷲経営とおかあちや
ん
農養病牛に対するお母さんた
「家事、育児で手いっぱい
よりに、かくの病牛を養って
タイノヤなどといわれてしま
う、義理にないしに、牛に
事に出掛けなくてはならな
い。そして、ようやく頼むと
頼みしたいところだが、農

ちの間は、ビツリするほど出た手紙の人に対して「高い。もちろんむかしと同じような気持ちでは、とてものうたけなりなつてゐるが、貴客の國に時へたりなれば、何等かの手紙ならぬ等類がある人、可なりなれども、それからはまつて十時、三時、あがり酒、食事とも差し、機会を逃けたといふのは、何かにひびくやうで、



社教

「この仕事は少し方が悪いが、あそこの家ではどうだかといつても、頭をなした訳りつけない。ほんとに『情』のみに切りおさねぬ」

人手不足は、どこでも誰でも困っている、六十余名の回答者など仕事仲間についていらない。食事のために私が三千分ばかり早く田んぼからあがると、あ、他の人たちはほとんど病室と育児と農業とくくなる。

「現金収入がないから、毎日のくらしがダメになる。そこで働き手は他の産業に出て、農業を担っているのは老人と婦人だ」と。

「家事と育児で手いっぱいなのに、また主婦の労働時間が長くなって、何ひつ満足にやっつけていな」。

そして、ようやく娘むこのようにせうかくのお天気をモッタナイなとにわかれてしまふと、義理でもいっしょに出仕事に出づなくてはならない。

出来た手伝ひの人に対して
「朝来てもうとますおお婆
けを何か。それからはいまつて
十時、三時、あがり酒、食事つ
きとなれば接待係りが一人、何
でもないか。
業をあきらめ、好まなくなり、数多
い憎みに追われながら働いてい
るおかあさんに、何かひとつで
も楽しい機会を尋ね上げたもの
ではないか。